



熱気もピークに!!

熊石地域伝統の夏祭り

創建400年以上となる泊川地区の北山神社では11、12日に大祭が行われ、3年ぶりに泊川奴が披露されたほか、「信玄山」、「豊栄山」の2台の山車が賑やかに練り歩きました。

8月13日～15日にかけては、熊石地域で伝統の夏祭りが行われ、お盆をふるさどで過ごす方々や観光客など多くの人で賑わいました。根崎神社では例大祭が開催され、京都祇園祭りの流れをくむ伝統の祭囃子が町内に響き渡り、天狗と御神輿、8台の山車が町内を練り歩き、きらびやかで勇壮な姿を披露しました。今年も地域調査に訪れている札幌大谷大学の学生達のほか、八雲地域からの参加者も伝統ある祭りを楽しんでいました。また、折戸、相沼地区でも5台の山車が練り歩きました。祭り期間は、絶好の天候に恵まれ、熱気に包まれていました。



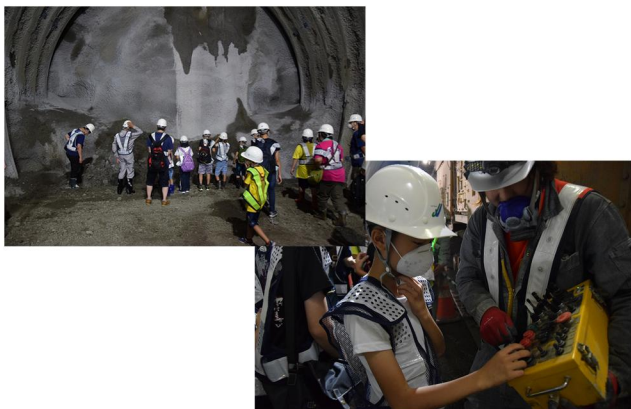
トンネルってどう掘るの??

小中校生向け 「北海道新幹線工事現場見学会」

8月8日、北海道新幹線工事現場見学会が行われ、新八雲(仮称)駅の建設予定地や野田追トンネルの見学に小中高生や保護者ら22名が参加しました。

野田追トンネルでは約2.7キロ先まで掘り進んだトンネル最奥部を見学したほか、トンネルの掘り方や周囲をコンクリートで固める工法などを学び、参加者は熱心に耳を傾けていました。

また、巨大ドリルが付いた掘削機のリモコン操作も体験でき、参加者はとても満足した様子でした。



第69回社会を明るくする運動 第38回小学校駅伝競走大会

7月20日、第69回社会を明るくする運動、第38回小学校駅伝競走大会(主催社会を明るくする運動八雲地区実行委員会、八雲陸上競技協会)が大新スポーツ公園内特設周回コースで開催されました。

大会は、学校単位で編成された4人1チームで、1周約900メートルのコースを4周する駅伝方式で行われ、32チーム132人が出場しました。

レースは、抜きつ抜かれつの展開で、選手たちや応援に訪れた大勢の観客の声援に後押しされ、1本のたすきを一生懸命に繋ぎゴールを目指しました。

